

松原ファミリー ニュース

住民参加のデイサービスをとおして
地域福祉の拠点づくりを

発行：NPO 法人 介護支援の会松原ファミリー
〒580-0031 松原市天美北 6-446-5
TEL.072-332-3120
FAX.072-332-3186
URL <http://www.matsubara-family.org>



フェイスブック 介護支援の会松原ファミリー

介護保険指定通所介護施設 デイハウス松原「ファミリー」

新年度も よろしくお祈りします！

「継続は力なり」を信じ、Duolingo(語学学習)と山登りを、コツコツ続けます！ N.I.

笑顔で楽しく過ごせるように頑張りたいと思います。T.N.

ご利用者のために、とにかく頑張る。C.N.

お一人お一人のご利用者のお気持ちに寄り添える「ファミリー」に。M.K.

もっともっと笑顔で過ごせるように頑張ります。M.T.

怪我や病気をしない！ K.O.

笑って楽しく過ごして穏やかな気持ちで帰ってもらえるように頑張ります。K.O.

介護の仕事に入って3年目になりました。なかなか先輩のように上手にできないことばかりですが、少しずつできることを増やしていきます。Y.K.



20 数年間、続けてきた卓球、もう少しカラダを絞って「健康卓球」ではなく、「本気の卓球」で、後10年は頑張りたいと思います。Y.I.

ご利用者が「今日も一日楽しかった」と、いつまでも言ってもらえるデイを目指しています。I.Y.

2024 年度「介護報酬」の改定がありました

NPO 法人介護支援の会松原ファミリー 代表理事 林祐二

2024 年度、3年に一度の介護報酬の改定がありました。松原市の介護保険料も改定され、全国第5位の高さが話題になりました。改定や保険料の増加は、ご利用者の負担に直結します。介護保険事業のサービス提供者としては「質の確保と責任」が大切です。当事業所ができることは限られています。ですが私たちのこの時代、認知症ケアに求められていることは、この「質の確保と責任」と考えています。

ご利用者に最適なケアを提供するために、全スタッフがそれぞれの立場でお一人お一人のケアについて考えています。その先に、ご利用者の最良のケアがあると考えています。

現在、介護職の賃金の低さ、介護職不足の問題が日々大きくなっているのは周知の事実です。「ファミリー」でも例外ではありませんが、ご利用者、利用者ご家族の経済的な負担の上に、私たちのケアが成り立っていることもこの改定を機にあらためて思いつつ、皆様の想いに沿ったケアを心掛けていきたいと考えています。

今後とも、「ファミリー」の認知症ケアについてご理解いただき、ご支援いただけますようお願い申し上げます。



男前的一本道を行く！
目指せ75kg！



★ファミリーニュースはファミリーのホームページでも読めます！カラーで見られます。一度のぞいてみてください。詳しくはこちらから→



テイルームの日々

テイルームの活動はブログでも紹介しています！詳しくはこちらから →



ボランティア受入れ再開しています！

昨年の秋より、「ファミリー」ではボランティアさんの受入れを再開しました。12月の「クリスマス会」では、マジックショーや懐メロギター演奏のボランティアさんに来ていただきました。ご利用者のご家族にもおいでいただき総勢35名で賑やかに楽しい時間を過ごしました。とても嬉しく思っています。

読み聞かせ&ハーモニカ演奏、懐メロギター演奏のボランティアさんには定期的に活動をしていただいています。絵本の読み聞かせでは心地良い朗読に、少しウトウトされる方もいれば、興味津々の方もおられます。

ハーモニカの演奏では「ファミリー」の歌集から曲を選び、音色に合わせて元気に歌を楽しんでいます。ギター伴奏の弾き語りでは昭和メロディーの演歌、歌謡曲等に「この歌、知ってる！」「どんな歌やったかなあ〜！」演奏が始まると「あー聞いたことある！」「あー懐かしい！」と口々に当時の思い出話にも花が咲きます。

デュエット曲では男性のご利用者スタッフも一緒にノリノリで楽しみました。

見守りボランティアさんにも随時連絡を入れて活動していただいています。

「ファミリー」では、一人ひとりのご利用者に対し寄り添い、ケアを実施してきました。ご利用者に寄り添うと安心され心穏やかに過ごされます。ボランティアさんが来てくださることで温かく見守り、楽しみながら笑顔あふれる「ファミリー」になればと願っています。皆様のご参加をお待ちしています。

M.K.



《ボランティア参加のお願い》

- 来所された時、玄関でアルコール手指消毒、体温測定をお願いします。
- 活動中は手洗いの励行とマスクの着用をお願いします。
- 活動中に体調に不安を感じた際は、遠慮なくスタッフにご相談ください。
- 活動時間は午前（10：00～12：00）午後（13：00～16：00）ご都合の良い時間にご参加ください。
- はじめてボランティアに参加される方は、事前に一度ご相談ください。

7月のカレンダー創りました！

7月のカレンダーですので、まず「アサガオ」を作りました。半紙を丸く切り、絵の具で染めてもらいました。

製作中は皆さま真剣です。染め上がると「それ綺麗やん」「全部染まってしまった」「手に絵の具付いた〜！」など、あちこちでご利用者同士の楽しそうな会話が聞こえてきました。乾いたアサガオはそれぞれ好きな色を選んでもらって素敵なカレンダーができあがりました。手先を使うことは脳の活性化になるといわれていますので、毎月楽しく製作してもらえたらいいと思います。M.T.



今年もいちご狩りできました！

昨年に引き続きファミリーの駐車場にプランターを3個並べ「いちご狩り」をしました。いちごを見ると皆さんのポルテージが上り、笑顔もでました。スタッフから「赤く熟れたいちごを採って下さいね」との説明があり、皆さん一生懸命選んで丁寧に採っていただきました。「赤いいちごあったよ」「これがおいしそう」と真剣そのものです。収穫したいちごはティータイムのおやつと一緒に頂きました。「甘くて美味しいわ」と満足されていました。ご利用者の様子を見に来られたご家族も参加され、皆さんの楽しそうな笑顔も見ていただけ良かったです。

今年も河南町の「しらゆりファーム」様のプランターをお借りしました。ありがとうございました。T.N.



定期的に「非常災害時避難訓練」しています！

今回は地震発生後、津波警報が発令され、地震に伴い2次災害の火災も発生した想定で実施しました。水消火器を使い、消火訓練も実際に体験してもらいました。その後、松原北小学校まで車で避難したのですが、当日は雨が降っていて普段より交通量が多く想定より時間がかかりました。雨で地面が滑るので車の乗り込みの際、「少し怖かった」という声がありました。

定期的に訓練をすることで改めて注意すべき点が見えてきます。災害時に全員が安全に落ち着いて行動できるように訓練を続けていきたいと思ひます。M.T.

防災訓練



ファミリーの庭から



研修に参加しました！

6月19日（水）19時～20時30分
松原市・多職種による“認知症”学び合いの場に参加しました。
内容 講演：「認知症基本法ご存じでしょうか」
講師：宏彩会 李クリニック院長 李 利彦先生（当NPO 法人副代表理事）
共生社会を実現するためには、誰もが地域の一員として役割や社会的なつながりを持って暮らしていけることが大切だと思ひました。



お知らせ・予定



7月は夏まつり！ 9月は敬老会！！

「熱中症」予防しましょう！

熱中症は高温多湿な環境に長くいることで、徐々に体内の水分や塩分のバランスがくずれ、体温調節機能がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態を指します。

症状は次のとおりです。死に至ることもあります。

【症状】

めまい・立ちくらみ・手足のしびれ・筋肉痛・こむら返り・生あくび・気分が悪い・大量の発汗・頭痛・吐き気・嘔吐・倦怠感・虚脱感。
重症になると返事がおかしい・意識消失・けいれん・身体が熱いなど。



【応急処置・受診・救急搬送】

応急処置：涼しい場所へ移動し、衣類をゆるめ、首・脇の下・足の付け根を中心に身体を冷やし、水分・塩分・経口補水液などを補給します。

受診：軽症でも応急処置をして改善しなければ受診しましょう。

救急搬送：意識が無い・ぐったりしている・起き上がれない・水が飲めない場合は救急搬送を依頼する必要があります。



【予防】

のどの渇きを感じなくても、こまめに水分をとり、外出時も水筒・ペットボトル等、持ち歩きましょう。気温・湿度に注意し、カーテンなどで日射しをさけ、クーラーや扇風機を使用する。衣服は通気性が良く、吸湿性・速乾性のある衣服を着用する。外出時は時間帯を選び、帽子・日傘・冷却グッズを利用する。



こまめな休憩、十分な睡眠、きちんと食事をとり体調管理に気を配りましょう。N.I.

ご利用・見学・体験ご連絡ください！

利用者定員 12 名の小さなデイサービスです。一人ひとりに寄り添ったケアが受けられます。ご見学・体験利用随時受付しております。事務局までお問い合わせください！
☎ 072-332-3120 まで



☆スタッフ募集☆

未経験の方も大歓迎！

経験豊かなスタッフが一緒にケアを行います！詳しくは、事務局までお問合せください！

☎ 072-332-3120



詳しくはこちらから→

いつもありがとうございます

いつも「ファミリー」のことを気にかけていただき、ありがとうございます。広告紙で丁寧に折られた箱や、「お掃除の時に使ってください」とタオルを縫った雑巾を届けてくださる A さん。

お礼をお伝えすると「指先を使うと良いと聞いたので、自分のリハビリも兼ねてやっているのよ」とおっしゃっていました。いつもありがとうございます。T.H.



編集後記

今年度より、「ファミリー」ニュースの編集委員になりました奥野です。よろしくお願ひいたします。

表紙に載せるスタッフの集合写真を撮りました。マスク無しでの写真は何年振りでしょうか。誰からともなく「手でハート作るよ」と声がかかり、皆の笑顔とハートが揃いました。今年は少しずつでもノーマスクが進めばと願っています。

暑い日が続いておりますが、皆さま、体調には気をつけてお過ごしください。K.O.

賛助会員としてご協力ください

会員数 93 人 (2024 年 6 月 30 日現在)

NPO 法人の組織運営は会員制度を基本としています。私たちの趣旨をご理解・ご賛同いただき一人でも多くの方が加わって下さることを願っています。

ぜひ賛助会員としてご協力ください。ご入会をご希望の方は、事務局までご一報いただければ、入会申込書などをお送りいたします。

個人 年会費 1口 3,000円
団体・法人 年会費 1口 5,000円

＜郵便振替口座＞

口座番号: 00920-5-158490

加入者名: 特定非営利活動法人
介護支援の会松原ファミリー

※写真掲載については、家族及び関係者等の了解をいただいております。